

Roji



ロジ洗い出しキット 取扱説明書



灰桜(はいざくら)
(R01)



灰錆(はいさび)
(R02)



灰鶯(はいとび)
(R03)



桑桜(くわざくら)
(R04)



桑錆(くわさび)
(R05)



桑鶯(くわとび)
(R06)



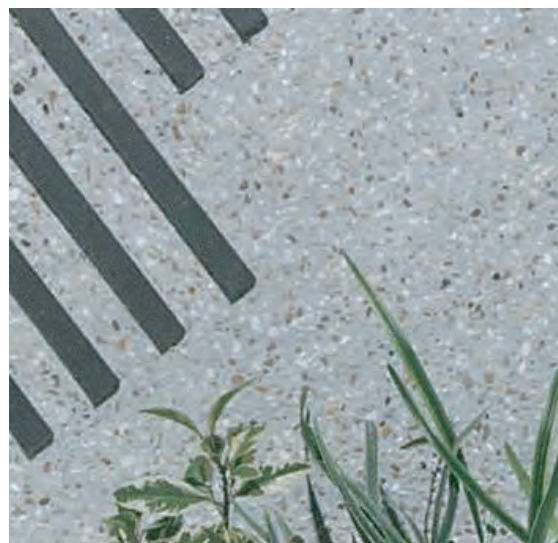
墨桜(すみざくら)
(R07)



墨錆(すみさび)
(R08)



墨鶯(すみとび)
(R09)



ロジ洗い出しキット

[標準仕様]

商品名		塗り厚	混水量	塗面積
ロジ洗い出しキット	専用下塗モルタル	約1mm	約0.4ℓ/袋	約1m ²
	上塗材 (専用モルタル、専用種石)	約13mm	約3.2~3.6ℓ/袋	約1m ²

梱包内容

専用モルタル	1袋
専用種石	1袋
専用下塗モルタル	1袋
取扱説明書	1部

●施工にあたって用意していただく物

- ・モルタルミキサー
- ・養生シートなど
- ・練りバケツ(20ℓ)
- ・スポンジ(30cm角程度)
- ・計量カップ
- ・スポンジ洗い用バケツ
- ・各種刷毛
- ・ゴム手袋
- ・各種金ゴテ
- ・スタイロフォーム(足場用)

●練り混ぜ

〈専用下塗モルタル〉

規定量の水、専用下塗モルタルの順番で練りバケツに入れてモルタルミキサーで十分に練り混ぜて下さい。

〈上塗材〉

規定量の水、専用モルタルの順番で練りバケツに入れてモルタルミキサーで十分に練り混ぜて下さい。
専用種石を加えて十分に練り混ぜて下さい。

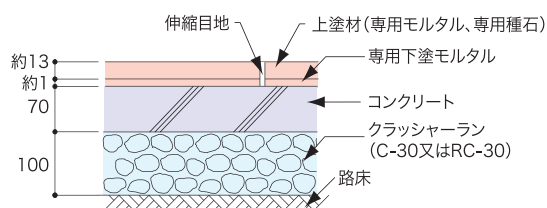
※規定水量範囲内で適度な固さに練って下さい。

※本品の練り足しおよび水を加えての練り直しは避けて下さい。

参考施工図

寸法 (mm)

■歩道・広場

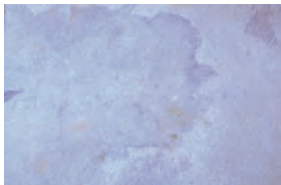


施工要領

注意点

- 車両乗り入れ部分には適しません。
- 階段などの立ち上がり面には施工できません。
- 天然石を使用しているためロットにより色調の異なる場合があります。
- ロジ洗い出しキットに他の材料を配合しないで下さい。
- 施工について
 - ・下地の埃や汚れはブラシ・高圧洗浄機などで除去して下さい。
 - ・気温が5℃以下での施工は避けて下さい。
 - ・日射が強い場合は、直射日光を避けて日よけシートなどで日陰を作って施工を行って下さい。
 - ・下地が熱くなっている場合には十分に水打ちを行い、下地の温度を下げてから施工して下さい。

①下地・縁周りの処理



下地の不陸(凹凸)、欠損部、クラック(2mm以上)、などの不良下地は、あらかじめセメントモルタルなどで平滑に補修して下さい。
下地は十分に乾燥させ、表面の埃、油、土などの汚れを完全に除去して下さい。縁石やレンガなどで縁の処理を行って下さい。

⑤水打ちアマ戻し・アマ取り



水打ちをしてアマをハケで戻します。この時、余分なアマは取り除いていきます。

②下塗材塗布



モルタル・コンクリート下地に適度な水湿しをしてから専用下塗モルタルを約1mmの厚さでコテ塗りします。塗布後表面が乾燥するまでしっかりと養生させてから次行程に進んで下さい。

表層が適度にしまるまでお待ち下さい。

直射日光や気温、風の影響などで材料のしまり具合が変化します。
(約30分程度)

表面を指で軽くなぞってみて種石が転ばないしっかりした硬化具合を見計らして下さい。

③上塗材塗付け



上塗材を定規などを使用して規定厚に塗り付けて下さい。

⑥拭き取り



スポンジにきれいな水を含ませ、石の上のアマを完全に拭き取り仕上げして下さい。
アマが少しでも残ると白く焼きつきます。

④水打ち・コテならし



必ず水打ちをして仕上げコテでアマを浮かしながら、巣穴が無いように均します。この時、種石の頭を揃えるようになります。

⑦から拭き



目地の硬化(爪で跡が付かなくなった状態)を確認してから、きれいな布で表面をから拭きし最終の仕上げを行います。

表層が適度にしまるまでお待ち下さい。

直射日光や気温、風の影響などで材料のしまり具合が変化します。
(夏期 約30分程度)
(冬期 約1時間程度)

⑧養生



降雨などが予想される場合など必要に応じて養生シートなどで施工面が硬化完了するまで養生します。